

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第2区分  
 【発行日】令和6年11月27日(2024.11.27)

【国際公開番号】WO2023/188555  
 【出願番号】特願2024-511211(P2024-511211)

【国際特許分類】

H 0 1 G 9/055(2006.01)

H 0 1 G 9/048(2006.01)

H 0 1 G 9/00(2006.01)

10

【F I】

H 0 1 G 9/055 1 0 3

H 0 1 G 9/048 F

H 0 1 G 9/00 2 9 0 E

H 0 1 G 9/055

【手続補正書】

【提出日】令和6年9月18日(2024.9.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の平膜状のコンデンサ素子と複数の平膜状の陰極用電極箔とを導電性接着剤を介して交互に積層して形成されたシート積層体と、

前記シート積層体を封止する絶縁性樹脂と、  
 を備え、

前記平膜状のコンデンサ素子は、

平膜状の陽極用電極箔と、

前記陽極用電極箔の表面に形成された誘電体層と、

前記誘電体層の表面に形成された絶縁性を有する第1ダムと、

前記第1ダムで規制された領域内に形成された固体電解質層と、

を備え、

前記導電性接着剤は、少なくとも前記第1ダムに重なる絶縁性を有する第2ダムで規制された領域内に形成され、

前記固体電解質層と前記第1ダムとの間の少なくとも一部に前記誘電体層が露出する境界部を有し、

前記第2ダムは、前記境界部に充填されている、固体電解コンデンサ。

30

40

【請求項2】

前記第2ダムには、ダム材が形成されていないダム調整部を有する、請求項1に記載の固体電解コンデンサ。

【請求項3】

前記ダム調整部の大きさは、前記第2ダムの体積に応じて決定される、

請求項2に記載の固体電解コンデンサ。

【請求項4】

複数の平膜状のコンデンサ素子を形成する工程と、

複数の平膜状の陰極用電極箔を形成する工程と、

前記複数の平膜状のコンデンサ素子と前記複数の平膜の陰極用電極箔とを、導電性接着

50

剤を介して交互に積層して、シート積層体を形成する工程と、  
前記シート積層体を絶縁性樹脂で封止する工程と、  
を有し、  
前記平膜状のコンデンサ素子を形成する工程は、  
平膜状の陽極用電極箔の表面に誘電体層を形成する工程と、  
前記誘電体層の表面に絶縁性を有する第1ダムを形成する工程と、  
前記第1ダムで規制された領域内に固体電解質層を形成する工程と、  
を有し、  
前記シート積層体を形成する工程は、  
少なくとも前記第1ダムに重なる絶縁性を有する第2ダムを形成する工程と、  
前記第2ダムで規制された領域内に前記導電性接着剤を形成する工程と、  
を有し、  
前記固体電解質層を形成する工程において、  
前記固体電解質層は、前記第1ダムとの間の少なくとも一部に前記誘電体層が露出する  
境界部を有するように形成されており、  
前記第2ダムを形成する工程において、  
前記第2ダムは、前記境界部に充填されている、  
固体電解コンデンサの製造方法。  
【請求項5】  
前記シート積層体を形成する工程において、  
前記第2ダムには、ダム材が形成されていないダム調整部が形成される、請求項4に記載の固体電解コンデンサの製造方法。

10

20

30

40

50